

お知らせ

課所名	自然環境課	港湾課	水島港湾事務所
担当	自然保護班 藤原 (特定外来生物関連)	港政班 田淵 (港湾関連)	維持管理課 白根 (水島港関連)
内線	3115	4334	—
直通	(086)226-7309	(086)226-7484	(086)444-7144

水島港国際コンテナターミナルでコカミアリが確認されました

水島港国際コンテナターミナルで定期的に行っている県独自のヒアリ等生息確認調査において9月3日以降に発見されたアリについて、環境省中国四国地方環境事務所を通じて専門家に鑑定を依頼していたところ特定外来生物のコカミアリと確認されたので、お知らせします。

発見された個体（約980個体）は殺虫処理しており、人的被害の報告はありません。

なお、去る7月3日に見つかったコカミアリについては、約1か月にわたり重点的な監視を実施しておりましたが、新たな個体の発見はなく、今回確認された個体は新たに侵入したものと思われます。

記

1 経緯及び対応状況

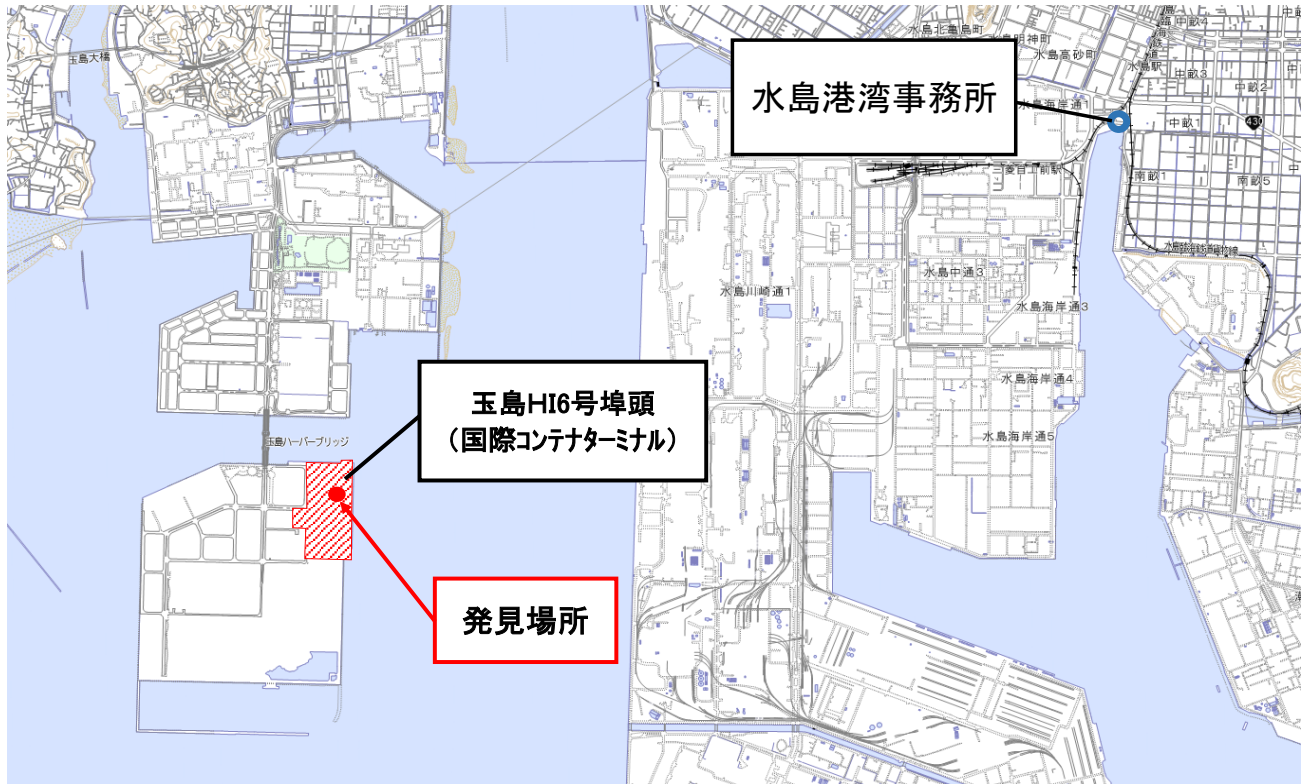
- 9/3(日)・水島港国際コンテナターミナルのコンテナ（フィリピン・マニラ北港から神戸港を経由して水島港に陸揚げされたもの）の周辺において、専門業者がコカミアリと疑われる個体(約200個体)を発見し、県に通報
- 9/4(月)・中国四国地方環境事務所、県及び港湾関係者において個体が発見されたコンテナ底部などを調査したところ、新たな個体（約500個体、うち女王アリ3個体）を発見。発見場所及びその周辺を殺虫剤により防除
 - ・中国四国地方環境事務所を通じて専門家に鑑定依頼
- 9/5(火)・中国四国地方環境事務所、県及び港湾関係者においてコンテナ内部を殺虫剤により防除
- 9/6(水)・9月3日の発見場所において新たな個体（女王アリの死骸4個体）を発見
 - ・コンテナターミナルからコンテナを移動した後、改めて中国四国地方環境事務所がコンテナ内部及び荷物を確認したところ、新たな個体(約230個体、うち死骸約200個体)を発見
- 9/7(木)・港湾関係者及び荷主がコンテナ内部及び荷物をくん蒸処理により防除
- 9/8(金)・コンテナ内部及び荷物において、新たな個体（死骸約50個体）を発見
- 9/9(土)・専門家に鑑定依頼していた個体がコカミアリと判明
- 9/11(月)・中国四国地方環境事務所から県にコカミアリと判明した旨の連絡

2 今後の対応

当分の間、発見場所周辺において、トラップを設置し、監視を継続する。

また、その間に新たな個体が発見された場合は、ベイト剤（殺虫餌）等を用いて速やかに殺虫処理を行う。

水島港 コカミアリ発見場所



コカミアリ



- ・原産地 中南米原産。
中米からフロリダ以南、アフリカ、ガラパゴス、ニューカレドニアなど太平洋諸島に侵入している。
- ・特徴 体長1～2mm程度の小型のアリだが、刺されるとアルカロイド系の毒によって非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れる。1コロニーあたりの産卵量も多く、コロニーの増殖や分布拡大の能力が高い。